

令和4年7月1日

各位

埼玉大学大学院人文社会科学研究科長

井口 欣也

埼玉大学大学院人文社会科学研究科「社会学・メディア研究」教員公募について

埼玉大学大学院人文社会科学研究科（学部教育は教養学部の担当）では、社会学・メディア研究を専門とする教員を募集します。採用された方は、教養学部現代社会専修課程および大学院人文社会科学研究科文化環境専攻を中心に、社会学・メディア研究関連の教育研究に携わっていただくことが求められます。

つきましては、適任者のご推薦またはご応募をお願いいたします。

記

1. 職名・募集人員 准教授・常勤専任講師もしくは助教 1名
2. 担当科目等  
教養学部現代社会専修課程および大学院人文社会科学研究科文化環境専攻を中心に社会学・メディア研究および社会調査関連の科目を担当していただきます。現行での担当科目数の標準は、年間で学士課程6コマ、博士前期課程2コマ、および論文指導です（1コマ=90分授業×15回相当とする）。
3. 着任時期 令和5年4月1日
4. 研究分野 社会学・メディア研究
5. 勤務形態 常勤（本学教員の定年は65歳。准教授・常勤専任講師採用の場合は任期なし。助教の場合は任期5年、1回に限り2年の範囲内で再任可。ただし、業績審査により契約期間の定めのない教員とすることがあります。）
6. 応募資格
  - （1）博士号を有するか、それと同等の研究実績を有する方。
  - （2）学士課程および博士前期課程で、家族社会学・社会階層論・文化社会学・メディア論・メディア文化論のうち、いずれかの専門領域に関する授業を担当できる方。また社会学史に関する授業を担当できることが望ましい。
  - （3）社会学的な社会調査法に基づく優れた実証研究の業績を有する方。
  - （4）社会調査士科目（量的調査に関する科目・社会調査実習等を含む）を担当できる方。社会調査協会の専門社会調査士資格またはそれと同等の海外の資格を有することが望ましい。

(5) 英語による授業を担当できることが望ましい。

(6) 国籍は問いませんが、業務に支障のない程度の日本語能力を有する方。

なお、本学は男女共同参画に賛同しています。

7. 試用期間 採用から3ヶ月
8. 就業場所 埼玉大学（さいたま市桜区下大久保255）
9. 就業時間 国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。
10. 休日 土日、祝日、年末年始（12月28日～1月3日）
11. 給与 年俸制(国立大学法人埼玉大学教職員特定年俸制給与等規則に基づき支給)
12. 加入保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労働保険
13. 雇用者 国立大学法人埼玉大学長
14. 受動喫煙防止措置 敷地内禁煙（屋外に喫煙所あり）
15. 応募期限 令和4年8月31日（水）必着
16. 応募方法（書類送付先を含む）

以下の応募書類を簡易書留等、配達記録が残る方法で送付してください（郵送による応募書類送付が困難な方は、下記連絡先にメールでご相談ください）。

#### [応募書類]

\*下記(2)業績調書の指定様式は、本公募情報が掲載されているページ内のリンクからダウンロード可能です。

- (1) 履歴書（様式自由：氏名、生年月日、写真、住所、電話番号、電子メールアドレス、学位、高等学校等卒業以降の学歴、職歴、専門社会調査士資格の有無を含む）
- (2) 業績調書（指定様式：(4)の業績3点には○を付すこと）
- (3) 博士号の取得または最終学歴を証明する書類（コピー可）
- (4) 主要な論文等の業績3点（各3部、コピー可）
- (5) (4)の業績についての要約（それぞれ日本語で400字程度、各業績について3部ずつ）
- (6) これまでの研究活動および今後の研究計画の概要（A4用紙2枚程度）
- (7) これまでの教育経験の説明と、本学に採用された場合の教育の抱負（A4用紙2枚程度）。社会調査士科目を担当した経験がある場合には、担当科目名を明記すること。また英語での授業担当の経験がある場合は、その旨を明記すること。

#### [応募書類送付先]

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学大学院人文社会科学研究所支援室教養学部係分室

※封筒の表に「社会学・メディア研究教員応募関係書類在中」と朱書し、簡易書留等、配達記

録が残る方法で送付すること。原則として応募書類は返却しません。原著等で返却を希望される場合には、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒またはレターパック、宅急便着払伝票のいずれかに応募者の宛名を記載したものを同封してください。

※この選考の実施において提出された個人情報は、本人事選考以外の目的には使用しません。

#### 17. 選考方法

提出書類を審査（一次選考）したあと、候補者を限定して模擬講義も含めた面接（二次選考）を行った上で選考します。交通費・宿泊費等はお出し致しません。ただし、状況に応じて Zoom などによる遠隔面接（模擬講義を含む）を行う場合もあります。選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。なお、二次選考の面接に先立ち、追加資料の提出を依頼する場合があります。また、一次選考を通過した方については、教育研究分野に近い学外の教員又は研究者2名からの推薦書（書式自由）をご提出いただきます。

#### 18. 問合せ先

埼玉大学大学院人文社会科学研究所支援室教養学部係分室宛てに、メール（[kyouyou-bunshitsu@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:kyouyou-bunshitsu@gr.saitama-u.ac.jp)）をお願いします。件名に、「社会学・メディア研究教員応募について」と明示してください。

以上